

新編 クリニカル デジタル デンティストリー

医療情報・医療機器デジタル化の現状と展望

編著

末瀬一彦

(日本デジタル歯科学会理事長, 日本歯科医師会常務理事, 奈良県開業)

2020年発刊の別冊「クリニカルデジタル
デンティストリー ここまでできる！
デジタル機器の現状と臨床活用」の新編

- 医療情報のデジタル化は国が主導的な立場で進めており、オンライン資格確認の導入など院内のデジタル環境が大きく変わりつつあります。
- 医療機器のデジタル化も大きく進み、保険診療においても口腔内スキャナーが導入され、今後、適用範囲の拡大が期待されています。口腔内スキャナーは治療での活用のほか、歯科技工所との情報連携のあり方にも大きく影響を及ぼしています。
- さまざまな状況変化の中で必要な情報をデジタルに造詣の深い先生方が適切に紹介されており、歯科医院におけるデジタルへの取り組みの方向を示す最適な一書です。

A4変判・144頁・カラー・定価6,600円(税込)



新編 クリニカル デジタル デンティストリー

医療情報・医療機器デジタル化の現状と展望

内容紹介

第Ⅰ章 歯科医療におけるデジタル化の現状と展望…末瀬一彦

第Ⅱ章 医療情報のデジタル化

1. 歯科医院におけるデジタル化の現状……………恒石美登里
2. オンライン資格確認による効用と診療報酬請求業務の
オンライン化について……………山田章平
3. 電子カルテシステムの導入と有効性……………佐藤孝昭
4. 歯科電子カルテ時代の様相……………辻 啓延・水野健一
5. 歯科診療所におけるデジタル化の実態・情報連携
……………荒井昌海
6. 医療情報を守るためのセキュリティ……………玉川裕夫

第Ⅲ章 医療機器のデジタル化

1. デジタル機器を用いた検査
……………井川知子・木原琢也・重本修伺・小川 匠

2. デジタル化による画像診断……………金田 隆

3. 補綴臨床におけるデジタル機器活用の効用
……………田中晋平・馬場一美

4. 口腔内スキャナーの現状と限界……………近藤尚知・深澤翔太

5. 口腔内スキャナーによる歯科技工所との連携…山下茂子

6. CAD/CAM冠の現状と展望……………末瀬一彦

7. インプラント治療におけるデジタルソリューション
……………水木信之

8. デジタル矯正歯科治療……………橋場千織

9. 義歯製作における3Dプリンターの活用
……………鈴木恭典・大久保力廣

10. 歯科技工における3Dプリンターの現状……………木村健二

小児の基本的な疾患への対応をまとめた一冊！

日本歯科評論 増刊

かかりつけ歯科医として知っておきたい

小児の齲蝕・歯周疾患・ 歯の形成不全

編著 土岐志麻 (青森県／とき歯科)

菊入 崇 (日本大学歯学部 小児歯科学講座 教授)

■小児期からの口腔の健康に対する意識づけの大切さをはじめ、齲蝕と歯周疾患の予防と治療、そして近年増えつつある歯の形成不全の対応について、症例を交えて解説。

内容紹介

- I 小児期に“自分の口腔を守る”基盤と歯科医院との共存を学ぶ
- II 小児の齲蝕への対応と歯内療法
- III 小児の歯周疾患への対応
- IV 小児の齲蝕と歯周疾患の予防
- V 歯の形成不全への対応

A4 変判 164 頁・カラー
定価 6,600 円(税込)

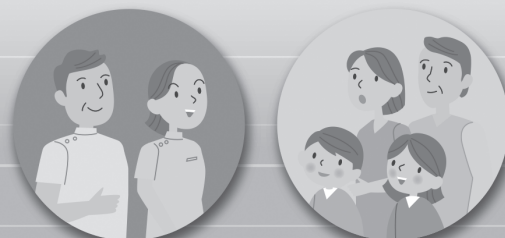


日本歯科評論⇒Dental Review／増刊

かかりつけ歯科医として知っておきたい

小児の齲蝕・ 歯周疾患・ 歯の形成不全

編著 土岐志麻・菊入 崇



HYORON

〔取扱店〕

株式会社 **ヒョーロン**・パブリッシャーズ

〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町 531-5 OKADO ビル

TEL 03-6709-6771 FAX 03-6709-6774

URL : <https://www.hyoron.co.jp/> MAIL : hanbai@hyoron.co.jp